

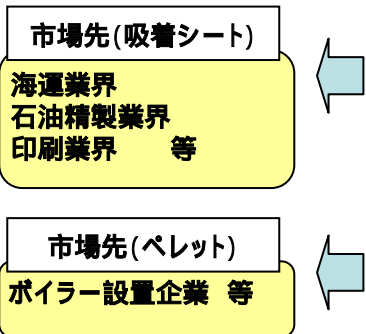
地域	山口県岩国市	認定日	平成19年3月30日	6 - 18 - 025
事業分類	製造(木材・紙・印刷)	テーマ分類	リサイクル	

事業名: 廃棄紙管リサイクルによる油吸着シートの製造・販売と循環システムの確立

事業概要(新規性、市場性等)

- ・製紙工場の製造ラインで大量に使用される紙管(紙を巻き取る芯材)は、わずかな傷等が生じてても再利用できないため廃棄されているが、粉碎した上で焼却する必要がある等処理費がかさんでいるのが実情。
- ・一方、海運業界や石油精製業界においては事故による油流出や定期修理の際の油回収に油吸着剤が備蓄・使用され、印刷業界においてはインク洗浄用に油吸着材が日常的に使用されているが、従来のものは吸収速度や保持力が十分ではないという課題を有している。
- ・本事業では、製紙工場で発生する廃棄紙管を活用した撥水力・油吸収力・保持力に優れた油吸着シートを製造・販売するとともに、使用済みシートを回収してペレット化することで、ボイラー用燃料として販売し、事業化を図る。
- ・市場ターゲットは、油吸着シートについては海運業界、印刷業界、石油精製業界等向けに、ボイラー用燃料については製紙工場等のボイラー設置企業向けに販売する。

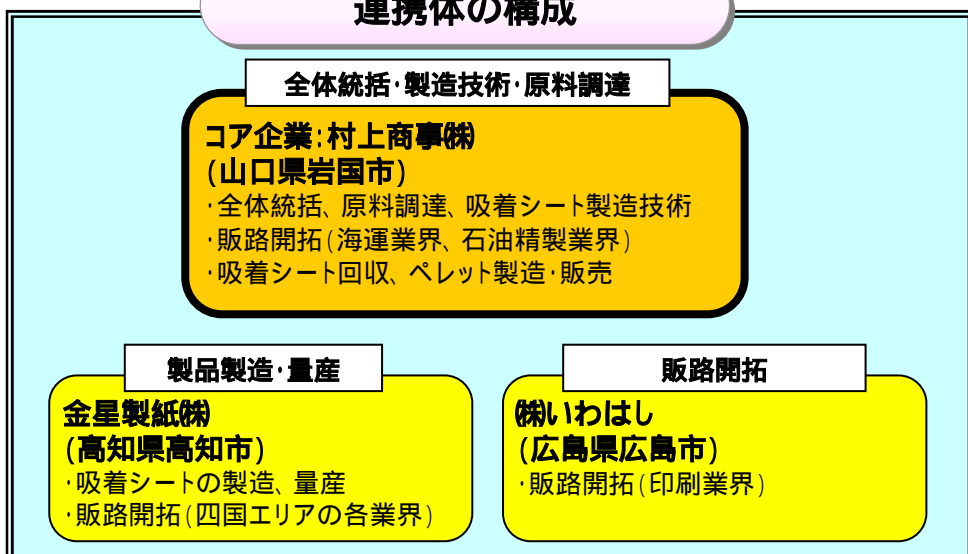
事業推進体制



支援予定メニュー

補助金
低利融資

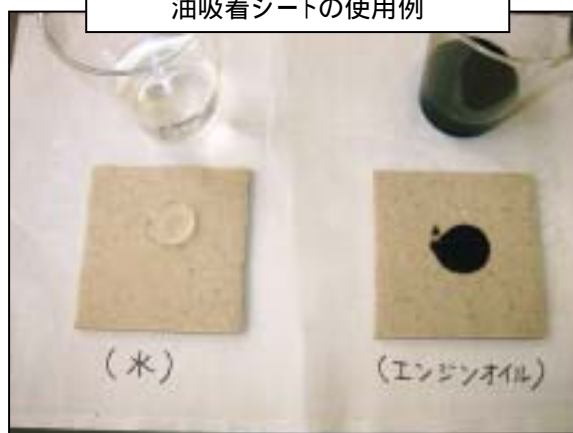
連携体の構成



油吸着シート「吸太郎」



油吸着シートの使用例



連携のきっかけ、特徴

- ・製紙工場などで使われる「紙管」が、使い終わるとそのまま廃棄処分されている実情を見て、「有効活用できないか」と考えたことがこの事業の始まりです。紙管は非常に強固なため加工がしにくくリサイクルされることはありませんでしたが、当社は紙管が持つ撥水性に着目し『油吸着材の製品化』に成功するに至りました。
- ・製造工程は、紙管を裁断し粉状にすることから始まります。これを用いて需要の多いマットタイプのものに仕上げますが、これはより高度な技術を持つ『金星製紙(株)』との連携により確立することができました。一方で、良い製品ができて販売する経験をもちあわせていないために、特に印刷業界において使用される場面を想定し、その業界に多くの販売ルートを持つ『(株)いわはし』との連携をすすめました。
- ・3社の役割分担が整うことで、製造から販売までの事業が確立されます。販売後の使用後製品回収、そのバイオマス燃料化までを当社の事業構想としており、これにより循環型の新たなビジネススタイルが出来上がると考えています。

コア企業の会社概要

企業名・代表者	村上商事(株) 代表取締役 村上 雅典		
所在地	山口県岩国市飯田町1丁目3095-3		
創業	平成10年6月		
資本金・従業員数	1,000万円	120名	
業種	化成品製造業		
T E L	0827-22-5221		
F A X	0827-24-0018		
ホームページ			
e-mail	hon_murakami@mua.biglobe.ne.jp		

PR等その他の情報

< 環境への配慮 >

- ・製紙会社や印刷会社から出る廃棄紙管を原料として有効利用しています。紙を原料とした油吸着マットですから、使用時および使用後の処理においても、環境に負荷がかかりません。天然素材の特性を生かした環境型製品です。

< 優れた性能 >

- ・特に、「油吸着速度」と「吸着油保持力」に優れています。この2点の特長により、使用の際の作業性が良くなります。

平判タイプ



ロールタイプ

